

旭町・明神町地区周辺の現状等（まとめ）

■上位計画等

- 八王子駅北口周辺では、旭町・明神町地区の一体的な整備による産業交流拠点の核とした業務、商業などの広域的な都市機能の強化を契機として、中心市街地の活性化に寄与する業務、商業、医療・福祉機能などをはじめとして、学園都市にふさわしい教育・文化機能の集積、空き店舗対策等による商店街の連続性促進など、ハード・ソフト両面から新たなにぎわいづくりを進める。（都市づくりビジョン八王子）
- 多摩イノベーション交流ゾーンは、特に、大学や企業、研究機関などが集積している地域であり、リニア中央新幹線や圏央道、多摩都市モノレールなどの道路・交通ネットワークを生かして域内外との交流が活発になることや積極的に挑戦しやすい環境が整うことにより、様々な主体が交流し、新たなアイデアや創意工夫が生まれ、多様なイノベーションの創出が図られている。（東京都 都市づくりのランドデザイン）
- イノベーションを生み出すためには、スタートアップや研究開発などの目的を持った人材や企業、それらを支援する機関、大学、研究機関等の様々な出会いや交流・連携を促していくことが必要である。こうした状況を多摩地域の各所において作り出すため、大規模用地等の有効活用や産業政策等との連携を図りながら、イノベーション創出環境の整備を図る新たなまちづくりに取り組み、個性的で魅力あふれるイノベーション創出拠点の形成を図っていく。（東京都 多摩のイノベーション創出拠点の形成に向けた取組方針）
- 本地区は「多摩イノベーションパーク（仮称）構想」の核の1つ。（東京都 「未来の東京」戦略ビジョン）

○都市づくりビジョン八王子

【都市拠点】

- 中心拠点
- 地域拠点
- 生活拠点
- 産業拠点

【都市軸】

- 広域機能連携軸
- 都市間機能連携軸
- 都市内機能連携軸

【都市交通】

- 主要な幹線道路
- 鉄道
- モノレール
- リニア（中央新幹線）

【ゾーン】

- 商業・業務複合系ゾーン
- 産業・複合系ゾーン
- 住居系ゾーン
- 沿道集落地ゾーン
- 緑地・農地ゾーン

○東京都都市づくりのランドデザイン

- 多摩広域拠点域
- 多摩イノベーション交流ゾーン

■ まちづくり構想対象区域

■まちの主要課題

- 令和4年度に迫った産業交流拠点の開設を見据えて、その整備効果を一層高めるための周辺まちづくりの検討が本地区の大きな課題である。
- 地区開発や公有地活用については、これまでの検討経過や到達点を踏まえつつ、新たな視点も加えた検討を行い、時代に即したまちづくりのあり方の検討が重要である。
- 東放射線アイロードの整備や無電柱化など、周辺の関連整備と整合を図りつつ、まちづくりを展開する必要がある。

■地区のまちづくりを取り巻く動向

- イノベーション・エコシステム（自律的かつ連続的にイノベーションが生み出されるシステム）のための仕組みづくりが国内外で取り組まれている。
- 「みどり」と「イノベーション」の融合拠点など、知識創造産業の担い手たちなど優秀な人材を獲得し、居続けてもらうためのまちづくりがなされている。
- 新型コロナ危機を契機に都市における過密という課題が顕在化した中で、これからの都市のあり方やオフィス等のあり方や、郊外的生活圏が備えるべき機能はどのようなものかが議論されている。